

幌加内町令和5年予算審査特別委員会 第1日目

令和5年3月8日（水曜日）

○出席委員（8名）

委員長	7番	中村雅義君	副委員長	8番	小関和明君
	1番	中川秀雄君		3番	中南裕行君
	4番	藤井祐君		5番	稲見隆浩君
	6番	蔵前文彦君		9番	小川雅昭君

○欠席委員（1名）

副委員長 2番 市村裕一君

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	大野克彦君
教育長	村上雅之君
総務課長	中河滋登君
産業課長	清原吉典君
建設課長	宮田直樹君
住民課長	山本久稔君
保健福祉課長	加藤誠一君
総務課主幹	椿英万君
住民課補佐	岩本美佐江君
産業課主幹	安藝修君
産業課長	相澤雅彦君
産業課農林振興係長	西山慎也君
建設課主幹	山田英樹君
建設課主幹	高田英樹君
建設課主幹	藤田夏樹君
建設課主幹	塚田裕紀君
保健福祉課主幹	伊藤理加君
保健福祉課主幹	北村康栄君

保健福祉課	北	村	卓	也	君
介護保険係長					
教育次長	内	山		渉	君
学校教育主幹	柏	原		潤	君
社会教育主幹	加	藤	洋	恵	君
高等学校 高事務長	山	本	めぐみ		君

○出席事務局職員

事務局長	藏	前	裕	幸	君
書記	岡	田	由	美	君

開会 午前 9時00分

◎開会・開議の宣告

○委員長（中村雅義君） ただいまの出席委員数は7名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

これより令和5年度幌加内町各会計予算の審議を行いますが、審議に先立ちまして一言ご挨拶申し上げたいと思います。委員各位並びに説明員の皆様におかれましては、昨日の本会議に引き続き早朝よりご出席いただき、厚くお礼申し上げます。本会議において予算審査特別委員会が設置され、私が委員長としての重責を担うことになりました。委員の皆様には、限られた日程の中ではありますが、能率的かつ効果的な委員会運営がなされますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。また、議会は議会の立場で広く客観的に、町民の負託に応えられるよう政策の内容、費用対効果など十分に議論を重ねてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

◎議案第16号～議案第22号

○委員長（中村雅義君） それでは、これから付託を受けました議案第16号から議案第22号までの令和5年度各会計予算の件を議題といたします。

審議に入る前に、特別委員会の運営方法について事務局より説明いたします。

○事務局長（藏前裕幸君） （予算審査特別委員会運営方法朗読、記載省略）

○委員長（中村雅義君） 以上で説明を終わります。

お諮りします。以上の審査の方法により直ちに審査を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 異議なしと認め、そのように取り進めることにいたします。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時03分

再開 午前 9時04分

○委員長（中村雅義君） 休憩前に引き続きこれから審議に入ります。

説明員の皆さんに申し上げます。先ほども説明がありましたように、新規の部分、昨年度と変わる部分を中心に説明を行っていただき、説明は簡潔明瞭をお願いいたします。

これから議案第16号 令和5年度幌加内町一般会計予算の説明及び質疑を行います。

総務課所管の歳出、1款議会費、2款総務費の審査を一括して行います。

説明をお願いいたします。

総務課長。

座ったままでよろしいです。

○総務課長（中河滋登君） それでは、総務課所管の予算について説明させていただきます。

概要説明と重複する部分があるかと思いますが、ご容赦いただきたいと思います。歳出の71、72ページをお開き願います。1款1項1目議会費であります、本年度予算額3,652万3,000円、6万4,000円の増でございます。この目特に説明することはございませんので、次のページをお願いいたします。

2款1項1目一般管理費、本年度予算額4,960万2,000円、48万5,000円の減であります。この目のこのページについては例年のとおりの管理費で、10節需用費の中で上から2段目、燃料費436万6,000円で対前年比49万4,000円の増、その下、3段下がって電気料241万9,000円でございますが、この関係につきましてはLED化等の影響もあり、11万円の増となっているところでございます。そのほか特にございませんので、次のページをお願いいたします。13節使用料及び賃借料中、車借り上げ料4万3,000円でございます、対前年比90万円の減でございます。町長車購入により、タクシー業務90万円を減額したところでございます。そのほかこの目特にありません。

少しページを飛んでいただきまして、79、80ページをお願いいたします。5目財産管理費、本年度予算額2,423万7,000円、前年度比4,884万9,000円の減でございます。減の主な要因といたしましては、昨年度ありました14節工事請負費で多目的広場整備工事2,687万5,000円の減、同様に旧看護師宿舎解体工事685万3,000円の減、それから17節備品購入費で町長車購入662万2,000円の皆減などとなっております。そのほかこの目特にございませんので、次のページをお願いいたします。

6目基金積立金、本年度予算額83万7,000円、423万7,000円の減でございます。概要説明にありましたとおり、森林環境税377万4,000円の皆減でございます。そのほか特にございません。

7目支所及び出張所費、本年度予算額207万3,000円、2万6,000円の増でございますが、この目特にございません。

次のページをお願いいたします。9目地域振興費、本年度予算額2,797万1,000円、941万3,000円の減でございます。総務課所管は、1節報酬中、簡易郵便局事務取扱嘱託員報酬などですが、例年とおりの予算ですので、この目特に説明することはございません。

続きまして、10目地域情報通信費、本年度予算額2,188万3,000円、142万3,000円の増でございます。この目では、10節需用費中、一番下の特別修繕134万5,000円でございますが、弥運内地区でIP線の修繕1か所、北電柱支障移転工事1か所の増となっております。そのほか特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。この目特にございません。

11目総合行政情報システム費、本年度予算額6,959万7,000円、553万6,000円の増でございます。この目では、13節使用料及び賃借料中、下から2段目、総合行政システムデータセンター使用料で2,592万5,000円、前年比430万3,000円の増となっております。本町の総合行政システムデータは、札幌市のデータセンター内で管理をしておりますが、データセンターを使用する使用料のうち、令和5年度からセンター使用のライセンス料金が発生することとなりました。月額税込みで32万6,000円がかかることとなります。内容といたしましては、データセンターの装置と本町の総合行政情報システムコーカスのバージョンが合っていないということで、それを合わせるためにライセンス料を支払ってデータの管理をしていただくということでございます。そのほかは特にございません。

ページ飛んでいただきまして、89、90ページをお願いいたします。4項1目選挙管理委員会費、本年度予算額39万4,000円、7万1,000円の減でございます。この目特にありません。

次のページをお願いいたします。2目知事、道議会議員選挙費、本年度予算額295万円、124万4,000円の減でございます。前回実績で計上していますが、3節の職員手当中、時間外手当68万3,000円ですが、職員の構成で管理職が多くなり、111万8,000円が減となっているところでございます。そのほか特にございません。

3目町長、町議会議員選挙費、本年度予算額1,393万5,000円、皆増でございます。前回の実績にこれも基づいて計上しているところでございます。次のページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金中、選挙運動用自動車公費負担額756万円、予算と直接関係ないところでございますけれども、今回の選挙よりハイヤー方式、個別契約方式と新しい制度が出てきます。ハイヤー方式についてはハイヤー、タクシー事業者との契約により上限額が定められ、使用できる方法、個別契約はレンタルしての方式が取れるようになってございます。同じようにビラ、ポスターについても制度変更となっておりますので、詳しくは別の立候補予定者説明会などで行う予定でございます。そのほか特にございませんので、次のページをお願いいたします。

6項1目監査委員費、本年度予算額127万6,000円、1万3,000円の増となっております。9節旅費、10節需用費において実績に合わせ見直したことによる微増となっております。旅費で減、需用費で増となっているところでございます。そのほか特に申し上げることはございません。

7項1目総務対策費で3万円、対前年比87万6,000円の減、10節需用費で3万円でございますけれども、概要説明等々でお話ししておりますとおり、町民向けの支援物資実績から15世帯分を計上しているところでございます。2目以降は、各担当部署からご説明申し上げます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。

委員各位に申し上げます。質疑は簡潔明瞭、また一問一答になるようお願いいたします。

それでは、1 款議会費、1 項議会費、1 目議会費、7 1 ページから質疑を受けます。7 1 ページ、7 2 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、2 款総務費、1 項総務管理費、1 目一般管理費、7 3 ページから質疑を受けます。7 3 ページ、7 4 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 7 5 ページ、7 6 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして7 9 ページ、8 0 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8 1 ページ、8 2 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8 3 ページ、8 4 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8 5 ページ、8 6 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして8 9 ページ、9 0 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 9 1 ページ、9 2 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 9 3 ページ、9 4 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 9 5 ページ、9 6 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 1 款、2 款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで1 款、2 款の質疑を終わります。

次に、9 款消防費、1 2 款公債費、1 3 款諸支出費、1 4 款職員費、1 5 款予備費の審査を一括して行います。

説明をお願いいたします。

総務課長。

○総務課長（中河滋登君） それでは、ページ飛んでいただきまして1 4 9 ページ、1 5 0 ページをお願いいたします。9 款1 項1 目消防総務費、本年度予算額1 億7, 2 8 0 万

5, 000円、549万6, 000円の増でございます。18節負担金、補助及び交付金の2段目、括弧書きで支署経費1億5, 590万2, 000円中に消防の地下タンクが40年経過し、ライニング処理で強化をすること、重油から軽油に切り替えるために370万7, 000円がかかるということで予算を計上しております。また、救助の際の酸素吸入を行うための背負子について103万2, 000円を予算計上して増となっているところでございます。

続きまして、2目災害対策費でございます。本年度予算額306万2, 000円、196万2, 000円の減でございます。この目では、昨年度12節委託料にありました洪水ハザードマップ作成業務委託料72万5, 000円の皆減、17節備品購入費74万4, 000円でございますが、今年はメガホン、ポータブルストーブ各1個を中央公民館の避難所用に購入し、16万6, 500円、そして朱鞠内の延寿荘に発電機1基、57万5, 000円を購入いたします。そのほか特にございません。

ページ飛んでいただきまして、179、180ページをお願いいたします。12款1項1目元金、本年度予算額5億9, 104万2, 000円、3, 109万3, 000円の増でございます。特に説明することはございません。

2目利子、本年度予算額1, 143万3, 000円、151万円の減でございますが、この目についても特にご説明することはございませんので、次のページをお願いいたします。

13款1項1目土地取得費、本年度予算額50万円、同額でございます。土地取得案件が出てきた場合に対応するため、50万円として科目存置として予算計上をしているところでございます。そのほか特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

14款1項1目職員給与費、本年度予算額7億3, 924万円、287万8, 000円の減でございます。予算書の後ろのほうに、187ページから195ページに明細書を添付しております。職員数につきましては、前年度66名に対して本年度64名と2名減、ただ会計年度任用職員、短時間ですが、前年度71名、本年度73名と2名増となっておりますが、それぞれ処遇が違い、各種手当などを合わせて計算した結果、減となったところでございます。そのほか特にございません。

次のページをお願いいたします。15款1項1目予備費、本年度予算額500万円、前年と同様の予備費を計上しているところでございます。

以下、先ほど申し上げましたとおり、187ページ以降給与の明細等を添付しておりますので、後ほどお目通しをお願いいたします。

以上で総務課所管の予算の説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしく願います。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、9款消防費、1項消防費、1目消防総務費、149ページから質疑を受けます。149ページ、150ページ

について質疑ありませんか。

3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） 消防費についてちょっとお伺いしたいのですけれども、概要説明のときの一番最後に消防費というのをお配りされているのですけれども、その中で5年度の予算が1億7,216万5,000円と説明資料でいただいています。また、説明資料の中に消防費内訳というのもいただいていますけれども、この3つの数字が違うのですけれども、これは何か訳があるのですか。お聞かせ願いたいと思います。

○委員長（中村雅義君） 暫時休憩します。

休憩 午前 9時25分

再開 午前 9時25分

○委員長（中村雅義君） 休憩前に引き続き審議します。

総務課長。

○総務課長（中河滋登君） 士別地方の予算の資料と金額が64万円違っているかと思います。これは、一番下段にあります幌加内町消防団員自動車運転免許取得費補助金ということで、これはうち単独のもので、その金額がずれているということでご理解願いたいと思います。よろしくお願いします。

○委員長（中村雅義君） そのほかに149ページ、150ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、12款公債費、1項公債費、1目元金、179ページから質疑を受けます。179ページ、180ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、13款諸支出費、1項普通財産取得費、1目土地取得費、181ページから質疑を受けます。181ページ、182ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、14款職員費、1項職員費、1目職員給与費、183ページから質疑を受けます。183ページ、184ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、15款予備費、1項予備費、1目予備費、185ページから質疑を受けます。185ページ、186ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 9款、12款、13款、14款、15款全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) これで9款、12款、13款、14款、15款に関する質疑を終わります。

以上で総務課所管の審査を終わります。

暫時休憩いたします。

休憩 午前 9時28分

再開 午前 9時29分

○委員長(中村雅義君) 休憩を閉じて審査を続けます。

地域振興室所管の2款総務費について審査を行います。

説明をお願いします。

副町長。

着席のままでよろしいです。

○副町長(大野克彦君) 座って説明させていただきます。

地域振興室長不在ですので、私のほうで代わりに説明させていただきます。75ページ、76ページをお願いいたします。2款1項2目企画費、本年度1,108万9,000円、49万3,000円の増となっております。増の要因といたしましては、1節報酬の3つ目、総合振興計画策定審議会委員報酬、これが前年より10万6,000円の増、次の振興計画策定ワークショップ委員報酬6万2,000円の皆増、これが主な要因となっております。振興計画につきましては、令和7年から16年、第8次を計画策定迎えるに当たりまして、5年、6年で策定するに当たりまして委員会等を開催するため増額となっております。このページは以上で、特にございません。次のページをお願いいたします。13節委託料、特にありません。17節備品購入費につきましては、ほろみん号のバックモニターを新たに設置するため、11万円の増額となっております。以下、この目は特にございません。

次、3目文書広報費、本年度407万1,000円、103万4,000円の増となっております。10節需用費中、一番下の町勢要覧印刷費、これにつきましては全面更新を300部行う予定ですので、130万円の追加となっております。この目、以下特にございません。

4目ふるさと納税運営費、本年度5,700万5,000円、915万2,000円の増額となっております。この目につきましては、昨年当初予算では6,000万円を予定し、経費を組んでおりましたけれども、今年度につきましては7,000万円を見込み、歳出経費を計上しているところでございます。7節報償費、ふるさと納税謝品、これが昨年より500万円の増となっております。次のページをお願いいたします。11節郵便料で83万8,000円の増、広告料で76万8,000円の増、委託料で294万8,

000円の増、13節使用料及び賃借料で20万8,000円の増とそれぞれ増額となっております。この目は以上でございます。

次に、87ページ、88ページをお願いいたします。13目地方創生事業費、本年度1,549万6,000円、86万1,000円の増となっております。この目につきましては、地方創生事業関連、それから地域おこし協力隊関連の予算が計上されてございます。地域おこし協力隊につきましては、地域振興室及び産業課所管分で行われておりますが、地域振興室分のみご説明いたします。協力隊全体といたしましては、産業課所管で4名、地域振興室所管で1名の計5名の予算がされてございます。地域振興室所管分につきましては、本年度1,549万6,000円のうち628万4,000円、前年度予算1,463万5,000円のうち614万3,000円で、14万1,000円の増となっております。これにつきましては、1節のまち・ひと・しごと創生総合戦略策定会議委員報酬、ここで14万1,000円の増となっております。これにつきましては、毎年度1回分の計上に対し、今年度は国、道の総合戦略の見直しが予定されているため、内容によっては町の計画の見直しの可能性があるため、3回分計上したため増額となっております。以下、この目については特にございません。

次に、93ページ、94ページをお願いいたします。5項1目諸統計調査費、本年度12万9,000円、8万3,000円の増となっております。主な要因といたしましては、住宅・土地統計調査の本調査年度となり、1節報酬、調査員報酬費が8万6,000円の増となっております。以下、この目は特にございません。

次に、飛びまして183ページ、184ページをお願いいたします。職員給与費につきまして、地域振興室所管分につきましては会計年度職員報酬で316万9,000円、これにつきましては地域おこし協力隊1名分と事務職員分1名分となっております。そのほか会計年度職員期末手当で40万円の計上がありますが、これにつきましては地域おこし協力隊の分となっております。

以上で地域振興室所管分の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。
○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、2目企画費、75ページから質疑を受けます。75ジ、76ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 77ページ、78ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 79ページ、80ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして87ページ、88ページについてありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして９３ページ、９４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ２款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、１４款職員費、１項職員費、１目職員給与費、１８３ページから質疑を受けます。１８３ページ、１８４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １４款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 以上で地域振興室所管の審査を終了いたします。
暫時休憩します。

休憩 午前 ９時３９分

再開 午前 ９時４４分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

住民課所管の２款総務費、３款民生費、４款衛生費の審査を一括して審査を行います。
説明をお願いします。

住民課長。

座ったままでよろしいです。

○住民課長（山本久稔君） 一般会計歳出、住民課分の説明を座って説明させていただきます。

まず、２款１項９目からになります。８３ページお願いします。８３ページ、８４ページ、２款１項９目地域振興費、予算額２，７９７万１，０００円、このうち住民課分につきましては６７１万３，０００円、対前年比９３９万３，０００円の減でございます。対前年比９３０万円の減額の主な要因につきましては、テレビ中継局の改修、修繕です。これが４００万円程度の減と。あと、冬期除雪の除雪機の補助、これが５５０万円の減というのが主な要因でございます。このページ、住民課分につきましては、８節の普通旅費、あと１０節、１１節、１２節、これが全般的に住民課の経費となっております。朱鞠内及び添牛内のコミュニティ公園及び管理棟に係る経費となっております。説明は特にありません。続きまして、１３節になります。１３節下の路線バス回数券２００万円となっております。路線バス利用促進に関わる助成要綱に基づいて令和５年度までの助成期間でございます。本年度は、昨年同様であります。２，０００冊を予算計上してございます。次、１８節、このうち一番下になります。路線バス定期券購入助成金７２万３，０００円です。これにつきましても今の１３節同様路線バス利用促進に関わる助成要綱に基づ

いて助成してございます。令和５年度につきましては、深川方面１３名、名寄方面はゼロでございます。９目、以上です。

次に、次のページ、８５ページ、８６ページをお願いします。８５ページ、２款１項１２目交通安全対策費、予算額２１０万４，０００円、前年対比１５万２，０００円の減でございます。１節、８節、１０節の電気料まで特に説明ございません。１０節の特別修繕料につきましては８０万円です。これにつきましては、町道のほか公共施設等の区画線の整備費として計上してございます。１８節に入りまして、このページはありません。次のページをお願いします。次のページの下から２つ目、チャイルドシート等購入費助成金６万円です。５年度につきましては、３件分を予算計上してございます。この目の説明、以上です。

次の下の１３目、これを飛ばしまして下に行きます。２項１目税務総務費、予算額１７６万６，０００円でございます。対前年比１１４万６，０００円でございます。これの減額の主な要因につきましては、４年度におきまして１２節委託料で固定資産税の標準宅地鑑定評価委託がございました。これの皆減でございます。その他この目、次のページを含めまして説明特にありません。

次のページ、８９ページ、９０ページをお願いします。８９ページ、３項１目戸籍住民登録費、予算額１６万８，０００円、対前年比９万４，０００円の減となります。この目につきましては特に説明ありません。

２款の説明、以上といたします。

次に、３款に参ります。９９ページ、１００ページをお願いします。９９ページ、３款１項１目社会福祉総務費、予算額７，７０９万６，０００円、このうち住民課分につきましては１，５１５万３，０００円、対前年比７５万７，０００円の増でございます。主な要因としましては、１８節になりますが、防犯灯の維持管理費補助金が４２万８，０００円の増、同じく防犯灯の設置補助金が１１万６，０００円の増、２７節繰出金のうち国保特別会計の繰出金が２１万４，０００円の増でございます。右、１００ページに行きまして１８節になります。１８節の上から９つ目、防犯灯維持管理費補助金２３２万６，０００円、これが住民課分となります。主に防犯灯、各自治区への電気料となつてございます。その３つ下、防犯灯設置費補助金６１万８，０００円ですが、３自治区からの要望で２０基分、これの設置、更新が含まれてございます。このページ、説明以上です。次のページをお願いします。引き続き１目でございますけれども、２７節繰出金、国民健康保険特別会計繰出金１，２１１万４，０００円でございます。前年対比２１万４，０００円の増でございます。内訳としまして事務費６１７万６，０００円、保険基盤安定軽減分２２４万８，０００円、保険基盤安定支援分１９７万５，０００円、未就学児均等割保険税９万７，０００円、財政安定化支援事業３６万５，０００円、出産育児一時金３３万３，０００円、短期人間ドック補助金８０万円、単独事業１２万円の内訳となつてございます。この目の説明、以上でございます。

次に、１０５ページ、１０６ページお願いします。１０５ページ、３款１項４目国民年金費、予算額１万５，０００円、前年同額でございます。この目は特にございません。

その下の５目医療給付費、予算額４８４万９，０００円、対前年比１００万１，０００円の減でございます。８節、１０節、１１節については、説明特にありません。１９節扶助費、まず重度心身障害者医療費１７０万２，０００円ですが、令和２年度、令和３年度の実績及び４年度の見込み、これらを基に予算計上してございます。対前年比７３万５，０００円の減となっております。次のひとり親家庭等医療費３０万円につきましては、入院費を含めた見込額を予算計上してございます。前年同額です。その下、乳幼児等医療費２６１万７，０００円につきましても令和２年度、３年度及び４年度の実績を基に予算計上しておりまして、対前年比２５万７，０００円の減でございます。一番下、未熟児養育医療費は、前年同額の１０万円となっております。この目、以上です。

次に、６目後期高齢者医療費、予算額２，９８８万２，０００円、対前年比４２０万８，０００円の減でございます。１８節、療養給付費負担金１，８５９万４，０００円ですが、前年比４７６万５，０００円の減となっております。後期高齢者への給付見込みの１２分の１を一般会計で負担するものでございます。広域連合からの通知があった額を予算計上してございます。次の節、２７節、後期高齢者医療特別会計繰出金１，１２８万８，０００円ですが、前年比５５万７，０００円の増となっております。内訳としまして、事務費２２万３，０００円、健診事業分が２４万８，０００円、後期高齢者医療広域連合事務費２１４万１，０００円、保険基盤安定分が８６７万６，０００円となっております。この目、以上です。

３款につきましても以上で終わります。

次に、４款に参ります。１１３ページ、１１４ページお願いします。１１３ページ、４款１項４目診療所費１億３６万７，０００円の予算です。対前年比１，６０８万６，０００円の減となっております。このうち住民課分、これにつきましては住民課の予算としましては１２７万円、前年対比４０万４，０００円の増となっております。住民課分としましては、この科目は患者輸送車、いわゆる住民バスでございます。この経費を予算計上してございます。説明はこのページ、次のページも含めまして特にございません。

この目終わりまして、５目に参ります。１１７ページ、１１８ページをお願いします。１１７ページ、４款１項５目環境衛生費、予算額６０５万円、対前年比２３７万３，０００円の減でございます。主な要因としましては、特別修繕で１５８万４，０００円の減となっております。主に葬祭場に係る経費がこの目の予算計上となっております。特に説明はこの目ございません。

次のページをお願いします。１１９ページ、１２０ページになります。４款２項１目塵芥処理費、予算額３，２６８万５，０００円、対前年比５１８万４，０００円の増でございます。まず、８節、１０節の修繕料まで、これにつきましては特に説明ございません。１０節の特別修繕料につきましては６５１万６，０００円、これにつきましては焼却炉の修

理、路盤の張り替えで３５１万６，０００円が含まれてございます。次の１１節の電話料、車検手数料は特にございません。３つ目の廃家電リサイクル手数料が２５万円となつてございます。２２万５，０００円の増でございます。これにつきましては、令和５年度から使用済みの小型家電の処分に費用が発生することになってございます。この費用を計上したものでありまして、排出量につきましては過去の実績を基に４，５００キロ程度としてございます。１キロ当たり４９．５円で積算しております。当面は、この部分は住民負担を求めないで町単費で賄いたいというふうに考えてございます。その下、役務費、特にございません。１２節委託料につきましては、一番下、廃棄物最終処分場管理業務委託料７６３万４，０００円でございます。対前年比１３８万６，０００円の増でございます。この増額につきましては、令和３年度に完成しました最終処分場の埋立地及び浸出水処理施設でございますが、これの供用開始を５年度から行いたいということで増額となるものでございます。続きまして、１５節、１７節、特にございません。１８節につきましては、上のゴミ集積所設置費助成金４０万円でございます。自治区要望でございますが、１つの自治区からの要望がございました。それを計上してございます。その下、１８節、２６節については特にありません。

この目終わりまして、次、２目し尿処理費に参ります。予算額７９５万９，０００円、対前年比９８万３，０００円の減でございます。この目につきましては、次のページを含め特に説明ございません。

次のページ、１２１ページ、１２２ページでございます。４款２項３目汚泥堆肥施設費、予算額５７０万６，０００円、対前年比５２万２，０００円の減であります。この目についても特に説明はございません。

これで４款のほうを終了します。

以上で住民課の歳出全ての説明を終わります。ご審議のほどよろしく申し上げます。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、２款総務費、１項総務管理費、９目地域振興費、８３ページから質疑を受けます。８３ページ、８４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ８５ページ、８６ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ８７ページ、８８ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ８９ページ、９０ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、３款民生費、１項社会福祉費、１目社会福祉総務費、９９ページから質疑を受けます。９９ページ、１００ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 101ページ、102ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして105ページ、106ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、4目診療所費、113ページから質疑を受けます。113ページ、114ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 115ページ、116ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 117ページ、118ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 119ページ、120ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 塵芥処理費の12節の委託料の関係で質問したいと思いますけれども、新しい最終処分場は出来上がっているということですが、古いほうのそこに処分できる残量は、新しいほうも取りあえず5年度からは供用開始するということですが、5年度中ではまだ幾らか残っていることになるのでしょうか、古いほうの処分場は。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） お答えします。

古いほうの施設については、ちょっと量的な数字は用意してございませんけれども、5年度はいっぱいになるかならないか、もしくは6年度までかかるかと思います。古いほうの施設につきましては、つら面を合わせるころまではちょっと越せなくて、最後に盛土をしなければいけないというところで、その辺を調整図りながら5年度様子を見て入れていきたいというふうに考えてございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） 1番。

○1番（中川秀雄君） 12節の委託料の関係ですけれども、たしか古いほうの処分というか、正常化する施設と新しいほうはもう当然違ってきますよね。違ってくると思うのですけれども、それで古いほうの管理が多分供用開始は今年度中に終わると思うのですが、いつ頃まで続くことになるのかということなのですから、その辺分かりましたらお知らせしたいと思うのですが。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） 埋立て終了後の扱いかと思うのですけれども、これにつきましては埋立て終わった後に数十センチの盛土をして併置すると。その後に定期的にガス検査をしていかなければいけないということが決められております。一方で、年に数回出て

くる水がありますので、その水の検査も引き続きしていかなければいけないということでございます。水質検査が、あとガスが一定の基準を下回るまでそれは続きます。ですので、当面の間その検査を続けていって、要するに水処理施設の稼働もしていかなければいけないということでございます。ですので、一定の基準以下というのがいつになるか分からないということなのですけれども、他町の話聞いていくと15年とか20年とか、これはかかるというふうに他町のほうからは情報を入れてございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか119ページ、120ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 121ページ、122ページについて質疑ありませんか。

3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） 委託料のし尿処理の業務委託料なのですが、昨年度から見ますと64万円ほど上がっていると思うのですが、何か要因はあるのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） 昨年度から上がっているといいますのは、多分67万4,000円程度の話かと思うのですが、昨年度の予算計上につきましてはし尿収集業務委託料とし尿処理業務委託料、これを分けて予算計上してございました。今年これを1つの科目に合体しております。その分で昨年のし尿処理のほう、この委託料の67万4,000円がここに入ってきた分でございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか121ページ、122ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 汚泥堆肥の関係ですが、去年もここで質問させていただいたのですが、それでそれまでのパーク堆肥をやめてこれから新たに堆肥の成分分析や登録を行うということでありましたし、技術センターの試験圃場なんかでも試しに試してみるという答弁がありました。それで、その結果どういうふうになって、今年の計画ではほぼ予算額としては去年と同じですから、どの程度を見込んでいるのか、その点も併せてお願いしたいと思いますけれども。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） パーク堆肥につきましては、下水道処理施設から出る汚泥にソバ殻を混ぜて今作ってございまして、成分分析並びに許可、認可のほうは得ております。使用方法につきましては、農業技術センターの試験圃、また産業課のほうと協力しまして、一部農家さんで試して使いたいという話がございましたので、それをどちらも4年中に運搬を済ませてございます。実際作付につきましては、今年の圃場に入れるということなんです。

ので、その結果、分析等は終わっているのですけれども、作物に対する効果、影響というのはまだ結果は出ていないという状況でございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） 中川委員。

○1番（中川秀雄君） 今年も恐らく生産量自体は去年と同じく150トン程度だと思うのですけれども、住民課で扱うこと自体、所轄で扱うこと自体が僕ちょっと違和感あるのですけれども、特に農業関係をめぐっては昨年あたりから肥料の高騰などを受けまして、自給できる肥料、大体が堆肥だとか、そういうものだと思うのですけれども、そういうものに1つ注目が集まっているかと思うのですけれども、そういう観点からももう一度新たに今試験的にやっている汚泥堆肥を位置づけてもらえないかと。私は、むしろ住民課所管というより産業課所管に移したほうがいいのではないかと思うのですけれども、その辺の考えはどうでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 町長。

○町長（細川雅弘君） お答えいたします。

バーク堆肥については、過去から生産者の意向がございまして、ぜひにということで町直営での運営をしておりました。しかしながら、なかなか使っていただけないというようなことがございまして、経費等の問題もあります。そして、バーク自体がほかのほうで需要があって、なかなか手に入りにくいという状況になりました。そういうことも含めて、場所が最終処分場と併設しておりました。そして、直営の職員もいないというようなことで、会計年度任用職員の中で一体化して運営してもらおうと。このことが経費の削減にもつながるということで、もともと農業集落排水は汚泥を肥料として農地に還元する、こういう目的でございました。そういうこともありますので、汚泥を堆肥化して農地に還元しよう。しかしながら、管理についてはまだまだ先が見えないので、住民課で一体として管理をしていただきたいということで予算編成をしております。今ほど議員さんからご指摘ありましたとおり、私としてもこれは堆肥として有効に活用していただきたいという思いはございます。しかしながら、汚泥堆肥に対します生産者の権威効果というのですか、そういうのも現在否めないものというふうに思っております。しかしながら、先般汚泥からリンを抽出するような、そういった技術も開発されたというふうに聞いております。かなりパイが大きいものでないかとパイをしないというものでありますけれども、私自身は汚泥はやはり有効活用をしてまいりたいというふうに思っておりますが、当面所管替えについては考えていないということでご理解いただきたいと思います。

○委員長（中村雅義君） そのほかに121ページ、122ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款、3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、3款、4款の質疑を終わります。

以上で住民課所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前10時15分

再開 午前10時29分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから産業課所管、2款総務費、5款労働費、6款農林水産業費、7款商工費の審査を一括して行いますが、6款農林水産業費については農業委員会所管の予算も含まれていることから、農業委員会所管予算も併せて審査を行います。

それでは、説明をお願いします。

産業課長。

○産業課長（清原吉典君） 予算書、歳出の81ページ、82ページをお願いいたします。81、82ページでございます。2款1項8目町有林造成費、本年度1,385万6,000円、前年対比2,437万6,000円の減、減額の要因につきましては森林整備事業委託料の皆減によるものでございます。18節負担金、補助及び交付金、道営林業生産基盤整備道開設事業負担金1,375万円ですが、長留内ほろたち線の林道整備に係る負担金でございます。事業費5,500万円のうち地元負担の25%を計上しております。事業内容につきましては、林道整備650メートル、測量1,000メートルを計画しており、実施主体は北海道となっております。その他特に説明はありません。

次に、87、88ページをお願いします。13目地方創生事業費ですが、産業課関係としては地域おこし協力隊5名分の経費を計上しております。現在採用しているのが振興公社に1名、観光協会に1名を採用しております。ほかに観光関係で3名を募集し、8節旅費から18節負担金、補助及び交付金まで921万2,000円を計上しております。なお、報酬費につきましては14款に5名分合わせて1,400万円を計上しております。

次に、95ページ、96ページをお願いします。

○委員長（中村雅義君） 着席してよろしいです。

○産業課長（清原吉典君） 7項2目経済対策費、本年度20万7,000円、前年対比8万1,000円の減、18節負担金、補助及び交付金、新型コロナウイルス感染症経済対策補助金20万7,000円ですが、緊急資金として借り受けました令和9年までの5年間の利子補給することとして6事業者分を計上しております。

次に、123、124ページをお願いします。5款1項1目労働費、本年度77万6,000円、前年対比3,000円の増、18節負担金、補助及び交付金の下段、幌加内町ふるさとワーキングホリデー補助金60万円ですが、令和3年度からの継続事業として関係人口の創出を目的に道外在住者が長期休暇を使って1週間から1か月ほど町内事業所に

従事し、その期間に地域住民と交流を通じて暮らしを体験する制度で、2名分の費用を計上しております。

この款は以上です。

次のページをお願いします。6款1項1目農業委員会費、本年度669万7,000円、前年対比17万円の減、農業委員会に係る予算ですが、本年7月19日をもちまして3年間の任期満了を迎えます。3月末まで委員の募集をしているところでございます。農業委員の候補者につきましては、6月開催の定例会に提案する予定でございます。この目については特にありません。

2目農業総務費、本年度70万9,000円、前年同額でございます。次のページにかけまして特に説明はありません。

3目農業振興費、本年度1億6,133万6,000円、前年対比4,442万8,000円の減、減額の要因につきましては農業振興奨励補助金の皆減によるものです。18節負担金、補助及び交付金中、中山間地域等直接払補助金545万2,000円、環境保全型農業直接支払補助金7,025万5,000円、多面的機能支払補助金8,484万7,000円は、令和2年度から令和6年度までの第5期対策継続事業となっております。補助率につきましては、それぞれ国2分の1、道4分の1、町4分の1となっております。そのほか特に説明はありません。

4目農地保有合理化事業費、本年度2万5,000円、前年対比6,000円の減、この目は特に説明はありません。

5目農業技術センター費、本年度666万6,000円、前年対比215万7,000円の増、農業技術センターにつきましては次長1名、研究員1名、臨時作業員2名で運営をしております。ソバの試験栽培のほか、落花生、サツマイモ、トウキシャクヤクなどの栽培を行いまして、本町の気候風土に適しているかなどを引き続き行ってまいります。新規としまして10節の需用費、修繕料ですが、屋外配管布設替えとしまして41万3,000円を増額計上しております。特別修繕料110万円ですが、屋外配管の撤去費用として計上しております。次のページにかけまして特に説明はありません。

6目農業担い手対策費、本年度41万9,000円、前年対比4,000円の減、この目は特に説明はありません。

7目経営所得安定対策費、本年度277万2,000円、前年対比同額でございます。次のページにかけまして特に説明はございません。

8目畜産費、本年度36万円、前年対比2,000円の増、この目は特に説明はありません。

9目農業金融対策費、本年度29万7,000円、前年対比1万9,000円の減、18節負担金、補助及び交付金中、農業振興資金利子補給補助金22万9,000円ですが、継続17件、新規2件分を見込み、計上しております。そのほか特に説明はありません。

10目農業活性化センター運営費、本年度907万1,000円、前年対比75万1,

000円の減、この目は特に説明はありません。

11目土地改良施設維持管理費、本年度900万7,000円、前年対比11万円の減、農業用水利施設の雨煙内ダム管理業務に係る経費でございます。次のページにかけまして特に説明はありません。

12目土地改良事業費、本年度4,432万8,000円、前年対比346万4,000円の減、18節負担金、補助及び交付金、幌加内北部地区担い手育成型基盤整備事業負担金3,587万円ですが、事業費2億1,000万円、地元負担分としまして17%分を計上しております。事業内容としまして区画整理58ヘクタール、暗渠排水51.5ヘクタールを計画しております。そのほか特に説明はありません。

2項1目林業費、本年度133万円、前年対比8万9,000円の増、12節委託料中、森林経営管理制度森林所有者意向調査委託料39万9,000円ですが、町内の森林所有者において町に経営管理を委ねる意向を示した所有林の現地調査を行うものです。財源は、森林環境譲与税を充当いたします。次のページにかけまして特にありません。

3項1目水産業振興費、本年度103万7,000円、前年対比281万3,000円の減、減額の要因は水産業振興奨励補助金の皆減によるものでございます。そのほか特に説明はありません。

次のページお願いいたします。7款1項1目商工振興費、本年度2,712万9,000円、前年対比1,796万6,000円の減、減額の要因はプレミアム商品券発行補助金及び商工業振興奨励補助金の皆減によるものです。10節需用費、修繕料ですが、交流プラザ2階、和室の照明LED化及び深名線展示室パネル照明のLED化へ40万3,000円を追加するものです。18節負担金、補助及び交付金、町振興奨励補助金の1,693万6,000円ですが、補助金の算定基準に基づき経営改善普及事業に4分の1、地域振興事業に3分の2を補助しております。前年に対し26万3,000円増額となっております。そのほか特に説明はありません。

2目観光費、本年度1億1,017万3,000円、前年対比59万2,000円の増、10節需用費、修繕料ですが、政和温泉ルオント屋内及び物産館の誘導灯8台分をLED化へ更新する費用として56万9,000円を追加しております。特別修繕料100万円につきましては、三頭山登山道の道路路盤修繕費用として継続計上しております。11節役務費、次のページをお願いいたします。登録商標手数料15万4,000円ですが、2区分の商標登録更新費用を計上しております。財源として商標使用料を充当いたします。18節負担金、補助及び交付金中、下から7段目の幌加内町観光協会補助金3,489万4,000円ですが、前年対比710万4,000円の増額となっております。1点目につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響により休止しておりました朱鞠内湖水祭りについて開催に向けた検討をしているところでございます。その関係する予算を増額計上しております。2点目として、政和温泉物産館において観光協会が主体となって冬季営業しており、光熱水費など関係する予算を増額計上しております。次に、ほろかない振興公

社運営補助金 3, 598 万 1, 000 円ですが、光熱水費の高騰により前年対比 250 万 1, 000 円の増額となっております。そのほか特にございません。

3 目まどか運営費、本年度 2, 136 万 6, 000 円、前年対比 1, 242 万 8, 000 円の減、減額の要因は昨年トイレ洋式化工事をやったもので、皆減によるものです。その他特に説明はありません。

以上で産業課、農業委員会所管の歳出の説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2 款総務費、1 項総務管理費、8 目町有林造成費、81 ページから質疑を受けます。81 ページ、82 ページについて質疑ありませんか。

3 番、中南委員。

○3 番（中南裕行君） 長留内の林道のことでちょっとお伺いしたいのですけれども、測量が 1, 000 メーターあるというふうにさっき説明があったのですけれども、大体それで測量は終わるのですか。

○委員長（中村雅義君） 産業課長。

○産業課長（清原古典君） 測量につきましては、令和 9 年まで林道工事始まりまして、全体で 4.5 キロほどございます。でも、まだ中間でございまして、まだまだ継続して測量は続けてまいります。

○委員長（中村雅義君） ほかに 81 ページ、82 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして 87 ページ、88 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして 95 ページ、96 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、5 款労働費、1 項労働費、1 目労働費、123 ページから質疑を受けます。123 ページ、124 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、6 款農林水産業費、1 項農業費、1 目農業委員会費、125 ページから質疑を受けます。125 ページ、126 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 127 ページ、128 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 129 ページ、130 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 131 ページ、132 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 133 ページ、134 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 135 ページ、136 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 次に、7 款商工費、1 項商工費、1 目商工振興費、137 ページから質疑を受けます。137 ページ、138 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 139 ページ、140 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 2 款、5 款、6 款、7 款全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） これで2 款、5 款、6 款、7 款に関する質疑を終わります。
これで産業課所管の審査を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午前10時47分

再開 午前10時51分

- 委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。
これから建設課所管、2 款総務費、8 款土木費、11 款災害復旧費の審査を一括して行います。
説明をお願いします。
建設課長。
- 建設課長（宮田直樹君） それでは、建設課所管予算についてご説明申し上げます。
- 委員長（中村雅義君） 座ったままでよろしいです。
- 建設課長（宮田直樹君） 座って失礼させていただきます。まず、2 款総務費に係る建設課所管分についてご説明いたしますので、歳出、79 ページ、80 ページをお願いいたします。2 款1 項5 目財産管理費、本年度予算額2,423 万7,000 円のうち、建設課所管分についてご説明いたします。10 節需用費、1 行目、消耗品105 万2,000 円のうち建設課所管車両、エクストレイルの夏、冬タイヤ各1 組及びハイゼットの夏タイヤ1 組、それからサーフの夏タイヤ2 本分として32 万8,790 円、5 行目、修繕料159 万3,000 円のうちエクストレイル及びハイゼットに係る車検整備費用としまして23 万4,201 円、町有住宅の修繕料としまして30 万円を計上しております。11 節役務費、2 行目、車検手数料1 万4,000 円のうちエクストレイル及びハイゼット分と

しまして4,400円を計上しております。26節自動車重量税10万4,000円のうち先ほどの説明車両2台分、3万9,400円を計上しております。

続きまして、8款土木費を説明いたしますので、141ページ、142ページをお願いいたします。8款1項1目土木総務費、本年度予算額125万7,000円、前年比13万3,000円の減であります。8節旅費、特別旅費で本年度予算額14万4,000円、前年比7万6,000円の増となっております。これまでは、名寄遠別線建設促進期成会の中央要望の職員随行分として例年7万2,000円程度を計上しておりましたが、雨竜川ダム再生事業が調査から建設へ移行されたこと、さらに北海道が管理する河川、雨竜川改修事業が本格的に実施されることなどから、中央要望の回数を1回分追加しております。

2項1目道路橋梁維持費、本年度予算2億962万5,000円、前年対比353万1,000円の増であります。増額の主たる要因につきましては、除雪業務委託料の追加によるものでございます。10節、1行目、消耗品、本年度予算額276万1,000円、前年比47万2,000円の減、建設機械用のエンジンオイル、作動油、草刈り装置の替え刃等の購入に係る経費を計上しております。2行目、燃料費、本年度予算額1,260万9,000円、前年比65万4,000円の減となっております。積算に当たりましては、使用料従来から5か年中の3か年平均を使用しております。同じく需用費、8行目、修繕料2,208万7,000円、前年比243万2,000円の減となっております。本年度は、計画修繕としまして機械車両13台分の点検、メンテナンス、修理で1,000万円、突発的な故障に対応するための修繕料として120万円、それから自治区要望及び道路、河川の維持補修で1,000万円、スノーポール等の修理で88万7,000円の内訳となっております。次のページ、143、144ページをお願いいたします。委託料、4行目、町道除雪委託料、本年度予算1億5,898万1,000円、前年比1,150万9,000円の増となっております。業者委託における当初予算の積算につきましては、過去3か年の実績の平均値を基礎として算出しております。令和5年度につきましては令和元年度から3年までの実績平均を用いて算出しております。積雪に伴う稼働につきましては、令和4年度とおおむね同ベースでございますけれども、令和4年度におきまして直営4路線、4,506メーターを業者委託路線に変更したことによる増額となっております。業者委託で本年度予算額1億5,228万4,000円、1,140万円の増、基礎集落圏で本年度予算額662万7,000円、6万9,000円の増となっております。5行目、道路台帳修正委託料、本年度予算額1,000円、令和3年度におきまして道路台帳をデジタル化したことによりまして従来から使用していた紙媒体の台帳の修正が不要となる見込みであります。修正が発生した場合のための科目存置として1,000円を計上しております。同じく委託料、6行目、農道管理業務委託料、本年度予算額230万円、前年同額となっております。これにつきましては、農道の維持管理業務を土地改良区へ委託しているものでございます。7行目、融雪水槽保守点検業務委託料、本年度予算額4万2,000円、前年比皆増でございます。交流プラザ裏に設置してあります融雪水槽

で隔年の保守点検を実施しておりまして、令和５年度が点検年となっております。８行目、地図情報システム保守点検業務委託料、本年度予算額５万５,０００円、前年比皆増、令和３年度にて整備しました道路台帳システムの保守点検料でございます。これにつきましては、水道、下水道台帳が３年、４年で作成しておりまして、それに併せ令和５年から保守点検を実施するものとなっております。１３節使用料及び賃借料、２行目、排雪車借り上げ料、本年度予算額５４６万５,０００円、前年比２３万円の増でございます。車両の借り上げにつきましては、排雪業務、市街地の堆積場の切り崩し並びに堆積場までの排雪の運搬に当たりダンプとバックホーを借り上げておりますけれども、バックホーの時間当たりの借り上げ単価が６６０円アップしたことによる増額となっております。１５節原材料費、本年度予算額２５９万６,０００円、前年比３９万２,０００円の減であります。スノーポール１５０本分で１１０万円、道路維持原材料としまして砂利及び舗装材等の購入としまして１４９万６,０００円の内訳となっております。

２目道路新設改良費、本年度予算額２億１,６７０万８,０００円、前年比８,４０７万３,０００円の減であります。減額の主たる要因としましては、政策的事業としました橋梁点検業務委託２,２６４万９,０００円、それから橋梁補修設計業務委託１,２５７万３,０００円、それから橋梁改修に伴う廃棄物処理料５８７万４,０００円、さらに町道の調査設計業務委託料１,６５９万８,０００円、そして町道の改修工事３件を見込んでおりますが、１億１,７２７万９,０００円を皆減としたことによるものでございます。１４節工事請負費、１行目、橋梁補修工事９,９８６万９,０００円、令和４年度分の設計の３橋分で、速やかに工事着手を進め完了するために当初予算で計上させていただいております。２行目、下幌加内線道路改良工事１億１,６００万円につきましても継続事業でありまして、計画では令和５年度、本年度が完了年としておりますが、これにつきましても速やかに工事を完了するために当初予算で計上させていただいております。

次のページ、１４５、１４６ページをお願いいたします。３項１目河川改修費、本年度予算額４９７万円、前年比２,１６４万６,０００円の減であります。政策事業としました河川維持補修工事、緊急浚渫事業の２,０００万円を皆減としたことによるものでございます。

４項１目住宅管理費、本年度予算額１,３０４万４,０００円、前年対比８８６万９,０００円の減額であります。主たる要因としましては、政策事業となる持家建設促進奨励金５５０万円を皆減したことによるものでございます。１０節需用費、３行目、修繕料５５０万円につきましては、一般修繕料として計上させていただいております。１８節負担金、補助及び交付金、３行目の住宅リフォーム補助金につきましては５件分の補助金としまして１５０万円を計上させていただいております。

２目住宅建設費、本年度予算額７,０００円、前年対比４,５９５万９,０００円の減額であります。減額の主たる要因につきましては、緑ヶ丘団地の解体工事３６４万１,０００円と昨年購入しました町営住宅の４,４８０万円を皆減としたことによるものでござ

います。

5 項、次のページをお願いいたします。1 目簡易水道費、本年度予算額 4, 3 4 6 万 1, 0 0 0 円、前年比 2, 0 2 3 万 5, 0 0 0 円の減額であります。2 7 節、簡易水道事業特別会計繰出金で同額としております。詳細につきましては、明日の簡易水道事業特別会計の際にご説明させていただきます。

2 目飲料水対策費、本年度予算額 1 8 4 万 6, 0 0 0 円、前年比 4 7 万 1, 0 0 0 円の減であります。1 8 節負担金、補助及び交付金、飲料水施設改修補助金で同額としておりまして、飲料水施設改修補助金、通常分で 9 0 万円、それから町道の下幌加内線の道路改良工事に伴いまして下幌加内第 3 水道利用組合の水道管の布設替えが必要となったため、工事費として 9 4 万 6, 0 0 0 円を計上しております。

6 項 1 目下水道費、本年度予算額 3, 9 5 4 万円、前年比 3 5 5 万 3, 0 0 0 円の減額であります。2 7 節、下水道事業特別会計繰出金で同額、これにつきましても詳細は下水道事業特別会計の際にご説明させていただきます。

以上で 8 款の説明を終わります。

続きまして、1 1 款災害復旧費、1 7 7、1 7 8 ページでございますけれども、これにつきましては災害発生時のための科目存置で例年同額の 4, 0 0 0 円を計上しているところでございます。

以上で建設課所管分の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2 款総務費、1 項総務管理費、5 目財産管理費、7 9 ページから質疑を受けます。7 9 ページ、8 0 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、8 款土木費、1 項土木管理費、1 目土木総務費、1 4 1 ページから質疑を受けます。1 4 1 ページ、1 4 2 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 1 4 3 ページ、1 4 4 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 1 4 5 ページ、1 4 6 ページについて質疑ありませんか。

5 番、稲見委員。

○5 番（稲見隆浩君） 住宅管理費の修繕料についてお伺いしたいのですけれども、この 5 5 0 万円の金額で何を修繕するのかだけちょっとお聞かせ願えますか。

○委員長（中村雅義君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） 5 5 0 万は、大枠のつかみで計上させていただいております。個々の入居者から町が負担して修繕するべきものが発生した場合に随時この予算の中から対応していくための 5 5 0 万円としております。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか 145 ページ、146 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 147 ページ、148 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、11 款災害復旧費、1 項災害復旧費、1 目河川道路災害復旧費、177 ページから質疑を受けます。177 ページ、178 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2 款、8 款、11 款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで 2 款、8 款、11 款に関する質疑を終わります。

以上で建設課所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前 11 時 08 分

再開 午後 0 時 56 分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これより 2 款総務費、3 款民生費、4 款衛生費の審査を一括して行いますが、4 款衛生費については診療所所管の予算も含まれていることから、診療所予算も併せて審査します。

それでは、説明をお願いします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） それでは、保健福祉課、診療所関係の……

○委員長（中村雅義君） 着席のままでよろしいです。

○保健福祉課長（加藤誠一君） それでは、座って説明させていただきます。

令和 5 年度一般会計の歳出から説明をさせていただきます。事項別明細書の 95 ページ、96 ページをお開きいただきたいと思います。2 款 7 項 3 目保健福祉対策費、この目につきましては科目存置でありますので、特に説明はありません。

次のページをお開きください。5 目ワクチン接種対策費、本年度予算額 78 万 9,000 円、前年対比 400 万 8,000 円の減であります。この目では、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費を計上しておりますが、令和 5 年度のワクチン接種につきましては予算の作成段階で国の方針がまだ確定されていなかったことから、ここでは町民が町外の医療機関を利用して接種した場合の予防接種事務手数料 1 万 4,000 円とワクチン接種業務委託料 13 万 8,000 円、また現在幌加内診療所において管理しているワクチンの管理業務委託料として 63 万 7,000 円をそれぞれ 6 月までの 3 か月分を見込み予算

計上したものであります。町内の今後のワクチン接種の予定につきましては、報道にもありますとおり春、夏の追加接種として重症化リスクの高い65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する者等の接種を行う予定とし、秋、冬の追加接種として追加接種が可能な全ての者を対象に予防接種を行うことで予定したいと考えております。この予防接種に必要な経費につきましては、今後の補正予算、または早急な対応が必要な場合は専決処分により補正予算を計上させていただきたいというふうに考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。この目については以上であります。

次のページをお開きください。3款1項1目社会福祉総務費、このうち保健福祉課関係分についてご説明いたします。保健福祉課関係分の本年度予算額は6,194万3,000円、前年対比139万5,000円の減となっております。減額の主な理由につきましては、17節備品購入費の緊急通報システム端末機器購入費87万5,000円の皆減が主な内容となっております。それでは、1節から説明いたしますが、1節報酬から11節役務費までは特に説明はありません。12節委託料の2段目、福祉除雪業務委託料444万6,000円ですが、既存の世帯と新規分を合わせて32世帯分を見込み予算計上しているところでございます。次に、18節負担金、補助及び交付金の上から8段目、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金280万円ですが、協議会の年会費分として30万円と学生に対する奨学金、1名当たり250万円となっております。その6段下の介護人材確保支援事業補助金544万円ですが、既存の7名分と新規の1名分を見込み予算計上しているところであります。その下の老人家庭等除雪費助成金258万円ですが、こちらも既存と新規分を含め全体で102世帯分の予算計上をしているところであります。その4段下の老人家庭等福祉灯油代助成金114万8,000円ですが、こちらについても既存と新規分を含め164世帯分の予算を計上しているところであります。この目の説明は以上であります。

次のページをお開きください。2目老人福祉費、本年度予算額9,869万5,000円、前年対比240万5,000円の減であります。この目の減額の主な要因につきましては、後ほど説明いたします12節の高齢者生活福祉センター運營業務委託料432万4,000円の減と18節、地域密着型特養運営補助金200万円の増が主な内容となっております。それでは、1節からご説明いたしますが、1節報酬につきましては特に説明はありません。7節報償費の一番下、高齢者福祉手当233万円ですが、非課税世帯で70歳以上の高齢者を全体で233名と見込み予算計上したところであります。次の8節及び10節につきましては、特に説明はありません。12節委託料の上から5段目、権利擁護センター運營業務委託料120万9,000円ですが、士別市、剣淵町、和寒町、幌加内町と1市3町で士別市社会福祉協議会に事業委託しております士別地域成年後見センター運営費の当町負担分となっております。その下、高齢者生活福祉センター運營業務委託料2,140万2,000円ですが、これは社会福祉協議会へ委託しておりますデイサービスとアルク居住の管理に対する委託料となっておりますが、デイサー

ビスの利用者が施設入所や町外への転出により減少したことに伴い、それに対する収入も減少したことから減額となっているものであります。次に、17節備品購入費12万1,000円であります。アルク浴室内の椅子が経年劣化により破損が見られることから、転倒事故防止等のために入替えを行うものであります。その下、老人クラブ備品購入費6万9,000円あります。朱鞠内老人クラブのガス炊飯器に消耗が見られることから更新を行うもので、その他例会等の食事提供などに使用するための電子レンジ1台を新たに購入するため予算計上したところであります。次に、18節負担金、補助及び交付金、次のページをお開きください。上から2段目の地域密着型特養運営補助金2,100万円あります。これにつきましてはテルケアショートステイの運営費に係る町負担分として交付しているものであります。昨年の第2回定例会で補正予算を計上させていただきましたとおり、当初設定時から年数が経過しており、その間の人件費の上昇や前年度決算を考慮し200万円を増額したものであります。今回も令和4年度同様1,100万円として予算計上したところであります。この目の説明は以上であります。

次に、3目障害者福祉費、本年度予算額5,718万円、前年対比244万2,000円の減であります。この目の減額の主な要因につきましては、19節扶助費の介護給付訓練等給付金で237万7,000円の減であります。利用者の減少を見込み減額となっているものであります。それでは、1節からご説明いたしますけれども、1節報酬につきましては特に説明はありません。7節報償費、障害者福祉手当42万円あります。42名分を見込み計上しているところであります。8節旅費から12節委託料までは、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の上から2段目、こども通園センター運営費負担金147万円あります。これは発達に不安のある子供を士別市のこども通園センターのぞみ園にて支援をいただいているものですが、士別市、和寒町、剣淵町、幌加内町の1市3町において運営費を負担しており、令和5年度につきましては本町の年間延べ通園者数を192名と見込み予算計上しているところであります。その他この目については、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。一番下の7目保健福祉センター管理費、本年度予算額3,591万7,000円、前年対比53万6,000円の減であります。10節需用費の下から2段目、修繕料106万2,000円あります。アルク居住のクロス張り替え3室分45万円、施設内の機械設備等一般修繕に40万円が主なものとなっております。その下の特別修繕料93万円あります。昨年の電気保安協会による点検作業において老朽化による突発的な事故の危険性が指摘された施設内の高圧機器について令和8年度までの4年間で計画的に更新を進めることとし、必要な予算について計上したものであります。その他この目については、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。2項1目児童福祉総務費、本年度予算額2,101万6,000円、前年対比84万6,000円の減であります。1節報酬から12節委託料までは、特に説明はありません。14節工事請負費、多目的広場整備工事176万6,0

00円ではありますが、昨年度補正予算により学童保育所横の空き地を整備いたしました、本年度につきましては整地跡地表面の砂の敷きならし及び砂流出防止用の木枠を設置し、子供たちが安心して遊べる場所の充実を図りたいと考えております。次のページをお開きください。18節負担金、補助及び交付金の2段目、保育人材確保支援事業補助金488万円ではありますが、既存の保育士、正規職員8名、非正規職員3名、それから新規の正規職員1名、非正規職員1名分を見込み予算計上したところでございます。その他この目についての説明は特にありません。

次に、2目児童扶助費、本年度予算額5,710万1,000円、前年対比47万5,000円の減であります。19節扶助費の1段目、保育所運営費4,714万5,000円ではありますが、3歳以上で14名、2歳以下で15名の計29名を見込み予算計上したところであります。その他この目については、特に説明はありません。

次に、3項1目災害救助費、こちらにつきましては科目存置でありますので、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、本年度予算額305万3,000円、前年対比79万1,000円の減であります。この目につきましては、例年健康づくり推進員に関する費用も計上しておりましたが、人口減少や高齢化、さらには新型コロナウイルス感染症の影響により推進員の活動が縮小傾向にあること、加えて推進員の成り手不足が生じているといった意見が出されていることなどを勘案した結果、昨年の12月に地域行政連絡員のご承諾をいただき、本年度、令和5年3月をもって推進員制度を廃止させていただくことといたしました。これまで健康づくり推進員には、各地区の健診対象者の取りまとめ役として報酬と会議出席に対しての費用弁償をお支払いしておりましたが、推進員制度の廃止に伴い、令和5年度からは町が直接対象者の取りまとめを行うことで関連予算を計上させていただきました。関連予算の計上につきましては、健診対象者へのご案内を郵送により行うこととし、11節役務費の郵送料6万6,000円を代替予算として計上したところであります。その他この目についての説明は特にございません。

次に、2目予防費、8節旅費から、次のページをお願いいたします。12節委託料につきましては、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の上から3段目、インフルエンザ予防接種助成金241万4,000円ではありますが、延べ人数を710人と見込み予算計上したところであります。その他この目につきましては、特に説明はありません。

次に、3目健康推進費、本年度予算額269万4,000円、前年対比18万5,000円の減であります。8節旅費から12節委託料までは、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の一番上、人間ドック受診助成金50万円ではありますが、35歳以上25名分を見込み予算計上したところでございます。その他この目についての説明は特にありません。

次に、4目診療所費のうち、診療所関係分についてご説明いたします。診療所分の本年

度予算額は9,909万7,000円、前年対比1,649万円の減であります。減額の主な要因といたしましては、10節の医薬材料費で310万円の減、18節備品購入費で1,297万2,000円の減額が主な内容となっておりますが、備品購入費の減額につきましては令和4年度に導入しました幌加内、政和、朱鞠内診療所の医事電子カルテシステム1,240万4,000円の皆減が大きな要因となっております。8節から説明をさせていただきますが、8節旅費から9節交際費までは特に説明はありません。次のページをお願いいたします。10節需用費の下から2段目、修繕料168万8,000円のうち診療所分は111万円であります。主なものとしては、幌加内診療所の医療機器等一般修繕で20万円、気化式加湿器の交換で5万8,000円、朱鞠内診療所の一般修繕で30万円、幌加内歯科診療所の一般修繕で20万円、そのほか歯の治療器具の修理で11万円、これが主な内容となっております。11節役務費につきましては、特に説明はありません。12節委託料の上から7段目、感染性廃棄物処理業務委託料33万4,000円ありますが、新型コロナウイルス感染症等の発熱外来で出る廃棄物の処理量が増加したことに伴い、令和4年度の実績を見込み増額したものであります。次に、下から6段目、パソコン保守点検業務委託料413万5,000円ありますが、このうち8万9,000円が幌加内診療所及び幌加内歯科診療所で4月より運用開始となるマイナンバーカードによるオンライン資格確認関連機器の保守点検業務委託料として増額となっているものであります。そのほかシステムに関する委託料につきましては、前年度とほぼ同額となっております。13節使用料及び賃借料につきましては、特に説明はありません。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、幌加内診療所備品購入費17万5,000円ありますが、幌加内診療所の尿分析機の更新で13万2,000円、朱鞠内診療所のオフィススクリーンの更新で4万4,000円の予算を計上しているところであります。その他この目につきましては、特に説明はありません。

以上で保健福祉課、診療所の2款と3款、それから4款の説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、7項感染症緊急対策費、3目保健福祉対策費、95ページから質疑を受けます。95ページ、96ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 97ページ、98ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、99ページから質疑を受けます。99ページ、100ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 101ページ、102ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 103 ページ、104 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 105 ページ、106 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 107 ページ、108 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 109 ページ、110 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 次に、4 款衛生費、1 項保健衛生費、1 目保健衛生総務費、111 ページから質疑を受けます。111 ページ、112 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 113 ページ、114 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 115 ページ、116 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 117 ページ、118 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 2 款、3 款、4 款全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） これで2 款、3 款、4 款に関する質疑を終わります。
以上で保健福祉課、診療所所管の審査を終了します。
暫時休憩します。

休憩 午後 1 時 1 9 分

再開 午後 1 時 3 0 分

- 委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。
これから教育委員会所管、2 款総務費、10 款教育費の審査を行います。
それでは、説明をお願いします。
教育次長。
座ったままでよろしいです。
- 教育次長（内山 渉君） それでは、着座にて説明させていただきます。
教育委員会所管の予算内容についてご説明いたします。まず、95 ページ、96 ページ目をお願いいたします。95 ページ、96 ページ目、2 款7 項4 目教育対策費、本年度151 万円、前年比較18 万2,000 円の減でございます。この目については、新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策費のうち、教育に関わる事業について予算計上してお

ります。10節需用費、特別修繕料58万7,000円ですが、朱鞠内小学校の校長室並びに職員室付近と幌加内小学校の音楽室付近において現在Wi-Fi環境が弱い事象が発生しており、オンラインを利用した学校活動に支障が出ているため、無線LANアクセスポイントをそれぞれ1か所ずつ増設し、改善を図るものとして予算計上しております。この目については以上です。

2款総務費については以上になります。

続きまして、10款教育費の説明をさせていただきますので、151ページ、152ページ目をお願いします。151ページ、152ページ目です。10款教育費の予算内容についてご説明いたします。10款1項1目教育委員会費、本年度前年同額の190万円です。この目については、教育委員の報酬、旅費に関する予算を計上しております。この目については以上です。

次に、2目事務局費、本年度134万6,000円、前年比較4,000円の減でございます。この目については、教育委員会事務局に係る予算を計上しております。この目については以上です。

次に、3目教育振興費、本年度1,423万9,000円、前年比較436万5,000円の減でございます。次のページをお願いいたします。12節委託料、英語指導助手派遣事業委託料587万4,000円ですが、週5日、町立各学校へ派遣する費用を計上しているところでございます。次に、17節備品購入費、教材用備品購入費20万円ですが、各学校でのGIGAスクールへの柔軟な対応を行うため、タブレット故障時の代替機購入分として所要の予算を計上しております。次に、19節扶助費、就学援助費ですが、今年度は17名分を見込んでおり、学用品費で67万3,000円、給食費で91万4,000円を予算計上させていただいております。この目については以上です。

次に、4目学校営繕費、本年度954万2,000円、前年比較264万2,000円の減でございます。10節需用費、特別修繕料の内訳ですが、朱鞠内小学校グラウンドの走り幅跳び用の砂場の入替え整備に71万3,000円、同じく幌加内中学校のほうのグラウンドの走り幅跳び用の砂場の入替え整備に102万3,000円、あと幌加内小学校グラウンドのトラック部分の土が不足しているため使用に支障が出ておりますので、土を入れる整備を行うこととし、187万円を予算計上しております。なお、幌加内小学校のグラウンド整備に必要となるグラウンド用の土200立方メートル分の購入分として、15節原材料費180万4,000円を計上させていただいておりますので、申し添えさせていただきます。この目については以上です。

次に、2項1目学校管理費、本年度3,421万6,000円、前年比較519万9,000円の減であります。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、一般備品購入費70万2,000円の内訳ですが、幌加内小学校関連として老朽化による芝刈り機1台の更新に11万8,000円、電動インパクトドライバー1台の更新に2万3,000円、屋外活動用のテント2張りの更新に25万3,000円、保健室で使用しているつ

い立て2枚の更新に6万1,000円、朱鞠内小学校関連として電動シュレッダー1台の購入に11万9,000円、校外行事で使用するためワイヤレスアンプ及びCDプレーヤーをそれぞれ1台ずつ購入する費用として12万8,000円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目教育振興費、本年度752万4,000円、前年比較84万円の減でございます。この目については、小学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しております。次のページをお願いします。17節備品購入費、教材用備品購入費612万1,000円ですが、令和元年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業にて取得し、分割償還となった各小学校の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。なお、返済期間は令和2年度から令和5年度の4年間になります。この目については以上です。

次に、3項1目学校管理費、本年度2,230万9,000円、前年比較235万6,000円の増でございます。17節備品購入費、一般備品購入費236万7,000円の内訳ですが、屋外活動用のテント2張りの更新に25万3,000円、学校の環境整備のため乗用型の草刈り機1台を購入することとして86万9,000円、背負い式エンジンブロー1台の購入に6万8,000円、充電式チェーンソー1台の購入に7万1,000円、充電式インパクトドライバー1台の更新に3万3,000円、除雪機1台の更新に97万9,000円、教室の黒板消しクリーナー3台の更新に4万4,000円、国旗、道旗1セットの更新に5万円をそれぞれ行うこととして予算計上させていただいております。この目については以上です。

次のページをお願いします。2目教育振興費、本年度681万4,000円、前年比較77万3,000円の増であります。この目については、中学校からの要望による各教科の教材費、備品費の予算を計上しております。17節備品購入費、教材用備品購入費429万4,000円ですが、こちらも小学校費でありましたとおり令和元年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材の譲渡事業にて取得し、分割償還となりました中学校分の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。返済期間は、令和2年度から令和5年度の4年間となります。この目については以上です。

次に、4項1目高等学校総務費、本年度2,933万円、前年比較1,647万3,000円の減でございます。8節旅費、特別旅費23万1,000円ですが、令和6年度に札幌市で開催が予定されております全国都市立高等学校校長会協議会の開催に関する情報把握と連携を図ることを目的に今回開催地である福岡県福岡市への当該協議会への高校校長1名分の参加旅費を予算計上させていただいております。この目については以上です。

次のページをお願いします。2目教育振興費、本年度1,272万3,000円、前年比較326万5,000円の減でございます。10節需用費、特別修繕料73万7,000円ですが、温室等において育苗に水やりなどを行った際に水はけが悪く、育苗管理に支障が出ているため、床に排水溝を取り付ける修繕を行うこととして予算計上させていただ

いております。次に、17節備品購入費、教材用備品購入費26万2,000円の内訳ですが、昨年購入した急速冷却冷凍庫を有効活用し、冷凍製麺加工品の拡充を図ることを目的として業務用ダッチシーラー1台の購入に19万1,000円、6次産業化教育で行っております幌高商店会の販売会において会計方法と食品管理の改善を図ることを目的としてレジソフトシステム6台の購入に39万6,000円、温室と管理室の冷蔵庫1台を老朽化のため更新するとして5万7,000円、教職員用パソコンで使用するウイルス対策ソフトの更新に11万円、以上備品購入のための予算と令和2年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業にて取得し、分割償還となった高等学校のICT機器購入に係る返済分18万6,000円を合わせて予算計上させていただいております。なお、返済期間は令和3年度から令和6年度の4年間となります。この目については以上です。

次のページをお願いします。3目寄宿舍費、本年度5,212万6,000円、前年比較118万1,000円の減でございます。12節委託料、調理業務委託料2,617万1,000円ですが、令和元年度から寮での朝夕食のほか昼食についても調理を委託することとして予算を計上しております。委託料の内訳としましては、月額115万7,200円の12か月、年間1,388万6,000円が人件費等の基本額でございます。そのほか食材賄い代として年間1,228万5,000円を見込んでおります。今回食材賄い代につきましては、昨今の物価上昇により委託先より1食当たりの単価を従来の341円を396円に改めたいとの提案があり、状況等を考慮して受け入れ、今回予算計上しております。なお、食材賄い代は保護者から徴収させていただくこととして、歳入、19款、寄宿舍賄費収入として予算計上しておりますが、今回の単価改定に関しまして保護者へ文書にて通知を行い、ご了承いただいておりますことを申し添えさせていただきます。次に、14節工事請負費、幌加内高等学校寄宿舎網戸取替え工事38万7,200円ですが、居室のほか各部屋に設置している網戸について、老朽化に伴い多くの不良箇所が発生しているため、換気の徹底を図る観点から取替え工事を行うこととして予算計上しております。17節備品購入費、寮備品購入費9万2,000円については、老朽化のため男子寮の洗濯機2台を更新することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、4目魅力化支援事業費、本年度1,115万円、前年比較189万7,000円の増でございます。この目は、地域留学推進のための高校魅力化支援事業関係の予算を計上しております。今年度は第3期となる地域留学生2名を迎えるための経費に加え、次の年度、第4期目の地域留学生募集業務に関する経費について予算計上させていただいております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。5項1目学校給食費、本年度1,418万6,000円、前年比較119万3,000円の増でございます。10節需用費、次のページをお願いします。上から2段目、給食賄い材料費64万7,600円ですが、本年度においても1食当たりの給食費の価格を据え置き、小学校で250円、中学校で304円とし、小中学校の給食の提供を行ってまいります。この目については以上です。

次に、6項1目社会教育総務費、本年度530万6,000円、前年比較2万1,000円の増でございます。次のページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金、文化連盟活動補助金219万円ですが、8団体に対する助成金として29万円、生涯学習フェスティバル事業に10万円、映画上映などの芸術鑑賞会に60万円、芸術作品の鑑賞会に10万円、著名人などの講演会に110万円を予算計上しているところでございます。この目については以上です。

次に、2目公民館費、本年度2,645万7,000円、前年比較4,894万2,000円の減でございます。10節需用費、特別修繕料150万7,000円ですが、母子里コミュニティセンターの消防車庫側及び機械室のドアが腐食により使用困難な状態であるため修繕を行うこととして95万7,000円、政和コミュニティセンターの自動ドアについて老朽化による部品交換などの修繕を行うこととして55万円を予算計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。3目生涯学習センター費、本年度3,680万1,000円、前年比較3,309万3,000円の減でございます。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、DVD購入費69万3,000円ですが、利用者のアンケートなどにより35本分を購入費として予算計上しております。次の生涯学習センター備品購入費6万8,000円については、ふれあいホールで使用する音響機器として電子楽器からアンプやミキサーなどに接続する際の変換機であるダイレクトボックスを4台購入することとして予算計上しております。次の図書購入費146万2,000円ですが、学校からの要望やアンケートを基に一般用として530冊、児童生徒用として350冊を購入することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、7項1目保健体育総務費、本年度364万8,000円、前年比較2万円の減でございます。18節負担金、補助及び交付金、スポーツ協会活動補助金77万8,000円の内訳ですが、13団体への活動助成として56万2,000円、各種大会開催分への助成として21万6,000円を支出することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目体育施設費、本年度3,356万3,000円、前年比較1,969万3,000円の減でございます。10節需用費、次のページをお願いいたします。特別修繕料153万円ですが、経年劣化による朱鞠内プールの水槽シートの更新を行うこととして予算計上させていただいております。18節負担金、補助及び交付金、ほろたちスキー場管理運営補助金2,200万円ですが、令和元年7月から令和6年6月までの5年間、指定管理契約により旭川市の株式会社ダンケジャパンと契約をしているところでございます。本年度においても経営努力に努め、安全運行について指導してまいります。この目については以上です。

次に、8項1目生活改善センター管理費、本年度83万9,000円、前年比較5,000円の減でございます。この目については、生活改善センター全般に係る予算でござい

ます。例年どおりの予算計上でございますので、特に説明はございません。この目については以上です。

以上、１０款教育費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、２款総務費、７項感染症緊急対策費、４目教育対策費、９５ページから質疑を受けます。９５ページ、９６ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、１０款教育費、１項教育総務費、１目教育委員会費、１５１ページから質疑を受けます。１５１ページ、１５２ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １５３ページ、１５４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １５５ページ、１５６ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １５７ページ、１５８ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １５９ページ、１６０ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １６１ページ、１６２ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） １６３ページ、１６４ページについて質疑ありませんか。

５番、稲見委員。

○５番（稲見隆浩君） ３目寄宿舎費の１８節負担金、補助及び交付金の寄宿舎閉寮時生活指導助成金についてちょっと聞きたいのですけれども、これ実際どういう形で使われているのか、去年よりかも金額が大分上がっているみたいなので、その説明もお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） お答えいたします。

寄宿舎閉寮時生活指導助成金につきましては、北海道のほうに保護者がいらっしゃる方で高校に入学している方がいらっしゃいますので、その方々が閉寮時に町内の宿泊施設のほうにお泊まりいただくと。そのときの助成金として１人当たり１泊当たり５，０００円という形で支出しているものでございます。現在３人の方、生徒いらっしゃいますので、そういった生徒に支給するものでございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほかに１６３ページ、１６４ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 165ページ、166ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 167ページ、168ページについて質疑ありませんか。

6番、蔵前委員。

○6番(蔵前文彦君) 給食賄い材料費についてちょっと質問させていただきます。

今年度647万6,000円ということで計上されているのですが、前年度より高いのは当然なのですが、私個人的に思うにこれでもまだ安過ぎるなというふうに思うのですが、これに対する金額を出した算出根拠があれば教えていただきたいなと思います。

○委員長(中村雅義君) 教育次長。

○教育次長(内山 渉君) 算出につきましては、例年の、もちろん昨年の決算、あと今年の現在の執行状況、そこら辺を勘案して人数掛ける300、その単価で出させていただいているところでございます。現在のところ事務担当のほうからは現在の単価設定でもつということはお聞いておりますので、その分予算計上させていただいているところでございますので、ご了解いただきたいなと思っております。

以上です。

○委員長(中村雅義君) そのほか167ページ、168ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 169ページ、170ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 171ページ、172ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 173ページ、174ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 175ページ、176ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 2款、10款全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) これで2款、10款に関する質疑を終わります。

以上で教育委員会所管の審査を終わります。

◎延会の議決

○委員長(中村雅義君) 委員の皆様にお諮りします。

本日の委員会をこの程度にとどめ延会したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれで延会することに決定しました。

◎延会の宣告

○委員長(中村雅義君) これで本日の委員会を閉じます。

延会 午後 1時56分